

科目ナンバー： MmC3051

授業コード： 6630300700

講義科目名称： 助産診断・技術学演習 I（妊娠期）

英文科目名称： Practice in Midwifery Diagnosis and Skills I
(Pregnancy Period)

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1 学年	2 単位	助産師必修
担当教員			
◎増澤祐子、八巻ちひろ、五十畑麻奈美、塚田文枝、井上真紀			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期	【授業時間】 30時間		
	【担当教員】	【所属】	【研究室】	【メールアドレス】
	◎増澤 祐子 八巻 ちひろ 五十畑 麻奈美 塚田 文枝 井上 真紀	新潟県立看護大学 同上 同上 同上 ヒルズレディースクリニック	311 309 共同研究室 2 共同研究室 2	masuzawa@niigata-cn.ac.jp cyamaki@niigata-cn.ac.jp isohata@niigata-cn.ac.jp ftsukada@niigata-cn.ac.jp
	【大学の科目区分】 専門科目			
		【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】		
	研究 CNS 助産	◎	○	

到達目標	<p>1. 妊娠期における助産診断の特徴を説明できる。 2. 妊娠期の助産診断に必要な知識を修得できる。 3. 妊娠期の助産診断に基づく妊婦、家族の支援、保健指導を説明できる。 4. 妊娠期の正常からの逸脱、ハイリスク状態を判断できる。 5. 妊婦への必要な助産技術をシミュレーションを通して実施する。</p>
------	---

授業概要	妊婦の身体的・心理的・社会的な特徴および妊婦と胎児の正常経過、正常からの逸脱の判断、異常を予測する臨床推論に必要な知識と技術を修得する。また、科学的根拠に基づいた助産過程の展開、異常に移行しない予防的な援助を実践するために必要な知識・技術を修得する。
------	---

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：講義 学修課題：妊娠の生理 学修内容：妊娠に伴う母体の変化、胎児の発育と胎児付属物 事前学修：ワークブックの該当箇所を予習する（30分） 事後学修：講義内容を復習する（30分） 備考：増澤</p> <p>2 授業内容 授業形態：講義 学修課題：妊娠期のフィジカルアセスメント/妊婦の日常生活行動・健康生活 学修内容：妊婦の健康診査と必要な助産技術、妊娠の診断、妊娠期の経過診断、胎児発育・健康状態の診断/日常生活行動・健康生活の診断と保健指導、日常生活適応へのケア 事前学修：ワークブックの該当箇所を予習する（30分） 事後学修：講義内容を復習する（30分） 備考：五十畑</p> <p>3 授業内容 授業形態：講義 学修課題：妊婦と家族の心理・社会的側面/妊婦とその家族への親準備・出産準備へのケア 学修内容：妊婦と家族の心理・社会的側面の診断、心理・社会的支援、就労女性への支援/親役割の準備への支援、家族の役割機能の変化への支援、出産準備教育、バースプラン 事前学修：ワークブックの該当箇所を予習する（30分） 事後学修：講義内容を復習する（30分） 備考：塚田</p> <p>4 授業内容 授業形態：講義 学修課題：妊娠期の助産診断 学修内容：妊娠期の助産診断の特徴、妊娠期の助産診断類型 事前学修：第1～3回の講義の内容を復習する（30分） 事後学修：講義内容を復習する（30分）</p>
------	---

5	<p>備考：八巻 授業内容 授業形態：演習 学修課題：妊娠期のフィジカルアセスメントに必要な助産技術 学修内容：問診、骨盤外計測、腹囲・子宮底長の測定、NST 事前学修：ワークブックの該当箇所を予習する（30分） 事後学修：講義内容を復習する（30分） 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p>
6	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：妊娠期のフィジカルアセスメントに必要な助産技術 学修内容：問診、骨盤外計測、腹囲・子宮底長の測定、NST 事前学修：ワークブックの該当箇所を予習する（30分） 事後学修：講義内容を復習する（30分） 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p>
7	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：事例展開：妊娠経過に対応したケア 学修内容：妊娠初期のアセスメントとケア 事前学修：MediEYEにアクセスし、事例を読む（30分） 事後学修：アセスメントとケアを修正する（30分） 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p>
8	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：妊娠期の超音波診断法 学修内容：妊娠中期の超音波診断法 事前学修：妊娠期の超音波診断に関する動画を視聴する（30分） 事後学修：演習内容を復習する（30分） 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p>
9	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：事例展開：妊娠経過に対応したケア 学修内容：妊娠中期のアセスメントとケア 事前学修：MediEYEにアクセスし、事例を読む（30分） 事後学修：アセスメントとケアを修正する（30分） 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p>
10	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：事例展開：妊娠経過に対応したケア 学修内容：妊娠後期のアセスメントとケア 事前学修：MediEYEにアクセスし、事例を読む（30分） 事後学修：アセスメントとケアを修正する（30分） 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p>
11	<p>授業内容 授業形態：遠隔 学修課題：妊娠期の異常の診断と治療（1） 学修内容：産科医師による講義 事前学修：ワークブックの該当箇所を予習する（30分） 事後学修：講義内容を復習する（30分） 備考：井上</p>
12	<p>授業内容 授業形態：遠隔 学修課題：妊娠期の異常の診断と治療（2） 学修内容：産科医師による講義 事前学修：ワークブックの該当箇所を予習する（30分） 事後学修：講義内容を復習する（30分） 備考：井上</p>
13	<p>授業内容 授業形態：講義 学修課題：妊娠期の感染症 学修内容：事例を用いた臨床推論の実践（グループワーク） 事前学修：ワークブックの該当箇所を予習する（30分） 事後学修：講義内容を復習する（30分） 備考：増澤</p>
14	<p>授業内容 授業形態：講義 学修課題：妊娠期の腹痛・出血 学修内容：事例を用いた臨床推論の実践（グループワーク） 事前学修：ワークブックの該当箇所を予習する（30分） 事後学修：講義内容を復習する（30分） 備考：増澤</p>
15	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：OSCE 学修内容：妊婦健康診査における助産技術評価 事前学修：妊婦健康診査の実践ができるよう知識と技術を復習する（60分） 事後学修：技術の実践内容を復習する（30分） 備考：増澤、八巻、五十畑、塚田</p>
事前・事後学習	

評価方法、評価基準	到達目標 1～5に対して、筆記試験60%、OSCE 40%で評価する。
テキスト	指定しないが、参考図書より必要なテキストを準備すること。
参考図書・資料等	<p>我部山キヨ子・武谷雄二（2021）：助産学講座6 助産診断・技術学Ⅱ [1] 妊娠期, 医学書院.</p> <p>森恵美（2026）：助産師基礎教育テキスト2026年度版 第4巻 妊娠期の診断とケア, 日本看護協会出版会</p> <p>小林康江（2026）：助産師基礎教育テキスト2026年度版 第7巻 ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア, 日本看護協会出版会</p> <p>荒木勉・鈴木俊治（2023）：最新産科学(正常編)第23版, 文光堂</p> <p>荒木勉・鈴木俊治（2023）：最新産科学(異常編)第23版, 文光堂</p> <p>日本産婦人科学会/日本産婦人科医会（2023）：産婦人科診療ガイドライン 産科編2023.</p> <p>北川真理子・内山和美（2019）：今日の助産(改訂第4版)ーマタニティサイクルの助産診断・実践過程, 南江堂.</p> <p>中井章人（2016）：図説CTGテキスト助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)レベルⅢ認証必須研修CTG対応テキスト, MEDICAL VIEW 根拠と事故防止からみた母性看護学技術 第3版, 医学書院</p>
受講、課題、資料配布等のルール	<p>事前にワークブックを学修をして授業に臨むこと。</p> <p>授業には積極的に参加して主体的に学修する姿勢で臨むこと。</p> <p>資料はどこカレにPDFファイルで配布する。</p>
教員からのメッセージ	本科目は助産学実習前提科目であることを意識して授業に臨むこと。
オフィスアワー	在室時、可能な限り対応する。